

## Product Lineup



**簡単設置** **らくらく清掃** **マットタイプ**

寝たきりにつながる骨折リスク減の緩衝マット  
**「ころやわマット」**

普段は硬いため、「快適に歩ける環境づくり」を実現。  
転倒など強い衝撃が加わった時には凹んで、転倒・転落、重傷化リスクを低減。

品名	タイプ	サイズ	価格
ころやわマット	マットタイプ(一体型)	S 長さ120cm×幅90cm×厚さ1.2cm (CM-12-120x90)	オープン価格
		M 長さ150cm×幅90cm×厚さ1.2cm (CM-12-150x90)	
		L 長さ180cm×幅120cm×厚さ1.2cm (CM-12-180x120)	

「ころやわマット」はこのような方におすすめです。

離床センサーや体動コールをお使いの方

リハビリを積極的に行い、自宅への復帰を望む方

筋力や認知機能の低下で、見守りが必要な方

車椅子やポータブルトイレ移乗時の安全性を高めたい方

以下の状態の場所では、ご利用時に注意が必要です。  
**⚠️**・畳の上・毛足の長い絨毯・カーペットの上

※「ころやわマット」が想定とは異なる動きをしたり、ご利用中に位置がずれるなどして、思わぬケガにつながる可能性があります。  
※全ての骨折を結果としてゼロにすることをお約束する製品ではありません。

## 株式会社 マジックシールズ

〒430-0933

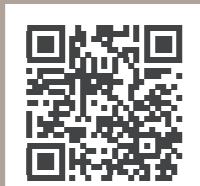
静岡県浜松市中央区鍛冶町100-1ザザシティ浜松中央館B1F・FUSE

お電話でのお問い合わせはこちら▼

**050-1742-4700**  
(平日10:00 - 17:00)

「ころやわ®」の詳細情報はこちから→  
<https://www.magicshields.co.jp>

ころやわ 転んでも安心 



●お求めは当店で

2025.1.22

## 「ころやわマット」

CM-12-120×90 / CM-12-150×90 / CM-12-180×120



寝たきりにつながる骨折リスク減の緩衝マット

MAGIC SHIELDS FLOOR -CORYOYAWA-

# 誰もが自由に歩けて、 「転んでも安心できる環境」を **創造する**

転倒時には凹んで衝撃吸収、普段は硬い  
「ころやわマット」

※写真はLサイズ(CM-12-180×120)を使用

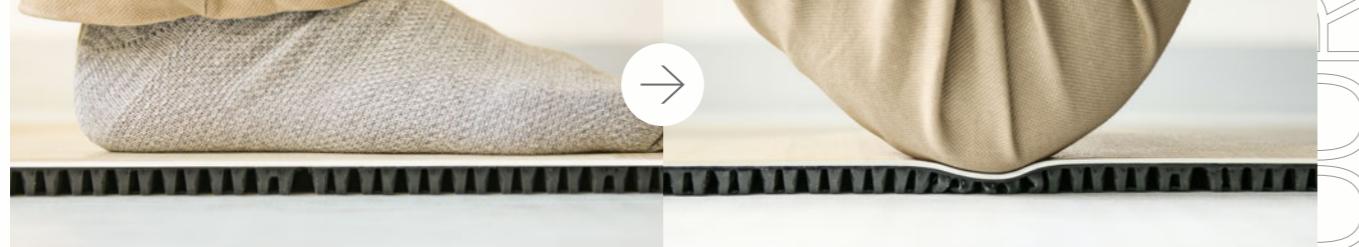


「床」のように硬く、衝撃時には「緩衝マット」のように凹む。  
歩行快適性と衝撃吸収性、異なる性質の両立を実現。

これまで両立が困難とされていた「歩行快適性」と「衝撃吸収性」という2つの性質を併せ持つ、転倒予防ではなく転倒許容を目的とした新しいマットです。歩行はもちろん、車椅子や杖での移動も可能です。メカニカル・メタマテリアルを応用した技術で、普段は快適に歩ける歩行快適性を実現。荷重がかった時には畳よりも柔らかく、寝たきりにつながる大腿骨頸部の骨折や頭部外傷リスクを低減します。

歩行時は硬く安定

転倒時は凹んで衝撃を吸収



## 歩きやすく、 躊躇にくく。

スロープの立ち上がりはわずか1mm。  
すり足でも躊躇にくく、歩きやすい設計。  
傾斜角も1/24勾配なので、  
歩行時はもちろん、  
車椅子での移動時も自走が可能です。

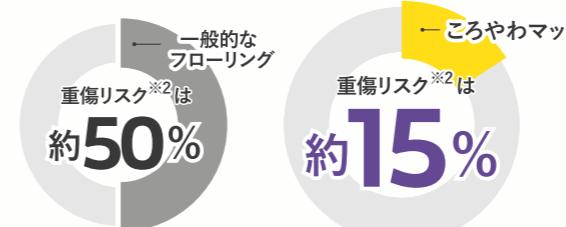


厚さ  
**1.2cm**

傾斜角  
**1/24**  
勾配

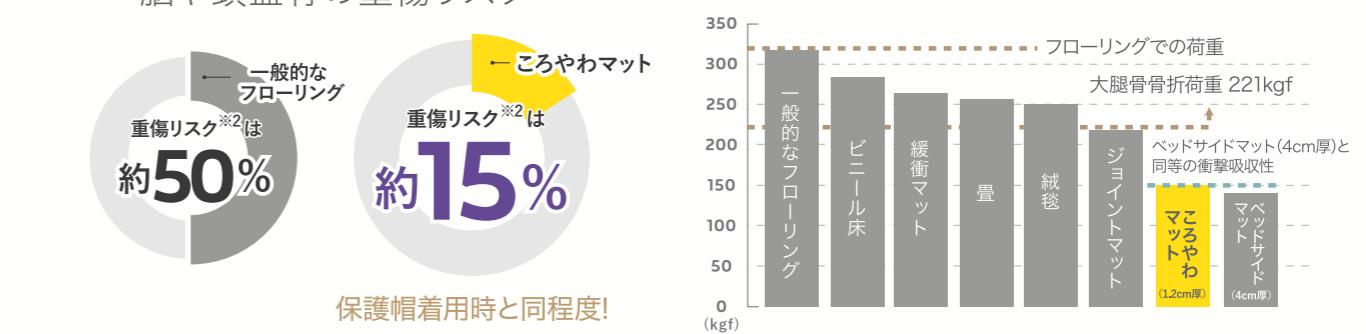
高い安全性。頭部外傷リスクも抑えられる。

頭を床にぶつけた際の  
脳や頭蓋骨の重傷リスク<sup>※1</sup>



フローリングに対し重傷リスクは約1/3<sup>※3</sup>に低減

立位から転倒時に大腿骨にかかる荷重<sup>※4</sup>



転倒時の荷重は、フローリングの約半分に抑える

※1 2025年1月22日現在 当社調べ ※2 頭蓋骨骨折、硬膜外血腫、硬膜下血腫、くも膜下出血、脳内出血、脳震盪、びまん性軸索損傷など  
※3 一般的なフローリングと「ころやわ」を比較した場合 ※4 名古屋大学工学研究機械システム工学専攻水野研究室にて測定(落錐式衝撃試験) ※転倒・骨折を100%防ぐものではありません。

普段は硬くて安心。置きっぱなしOK。運搬・清掃時の負担も低減。



車椅子・杖での移動も可能

普段は硬いため、車椅子や杖についての  
移動も凹まずご利用いただけます。

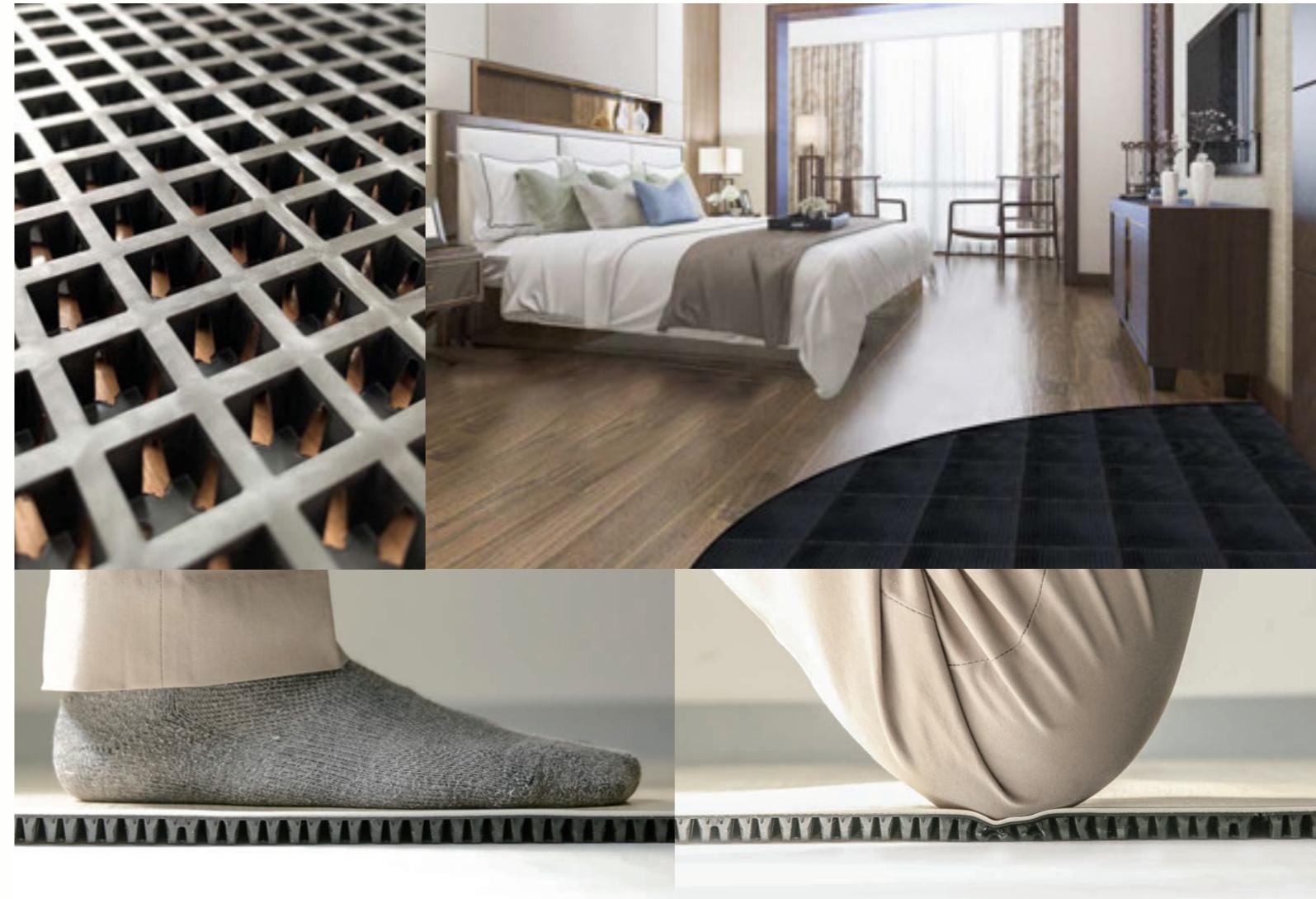
運搬・保管時も楽々

丸められる設計なので、  
持ち運びや保管も簡単にできます。

清掃性のある表面シート

医療機関や福祉施設でも使用されている  
表面シートを使用。アルコール等で清掃可能。

転倒骨折、もうさせない。



## 「ころやわフロア」

転倒骨折リスク低減のための衝撃吸収フロア

MAGIC SHIELDS FLOOR -CORYO YAWA-

株式会社 マジックシールズ

〒430-0933

静岡県浜松市中区鍛冶町100-1ザザシティ浜松中央館B1F・FUSE

050-1742-4700 (平日10:00 - 17:00)

「ころやわ®」の詳細情報はこちらから→

<https://www.magicshields.co.jp>

「ころやわ」は株式会社マジックシールズの登録商標です。

ころやわ 転倒骨折対策



 Magic Shields

# リスクを低減

転倒時の骨折・頭部外傷の

## Suggestion



## 新製品

New!

「ころやわフロア」

MAGIC SHIELDS FLOOR  
-COROYAWA-

## 歩行快適性と衝撃吸収性の 両立を実現。

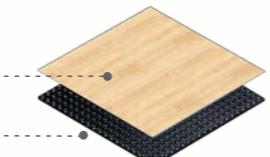
これまで両立が困難とされていた「歩行快適性」と「衝撃吸収性」  
という2つの性質を併せ持つ、転倒予防ではなく転倒許容を目的  
とした新しい床です。歩行はもちろん、車椅子や杖での移動も可  
能。「メカニカル・メタマテリアル」を応用した技術で、転倒時など  
荷重がかかった時は床面が凹んで衝撃を吸収し、転倒骨折や頭部  
外傷リスクを低減。通常時は沈み込みがないため、快適に歩くこと  
ができます。

## 素材では出せない特性を 構造体で実現。

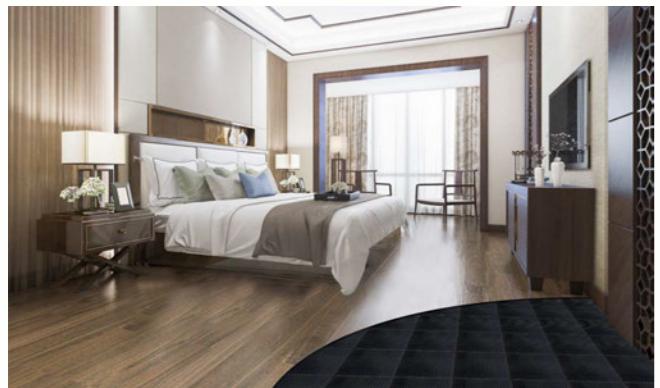
大きな力がかかる時にだけ潰れる構造体(可変剛性構造体)  
を採用。素材だけでは出せない特性を構造体を用いて実現しま  
した。メカニカルブロックと専用表面材の2層構造。

専用表面材(2mm厚/ビニール床)

メカニカルブロック(可変剛性構造体)



ころやわフロアを設置した場合のイメージ。



ころやわフロアを設置した場合のイメージ。

“転倒不安を抱く場所”が  
“安心できる場所”に変わる。

「ころやわフロア」は、「転ばせないための対策」に加えて、「転んでしまっても骨折や外傷リスクを低減するための対策」として、主に医療機関・福祉施設への導入実績があります。利用者本人の不安の解消と共に、看護・介護をする方の業務負担軽減にも繋がります。

導入実績  
**560**  
施設以上  
(国内外含め)

-----高い安全性。頭部外傷リスクも抑えられる。-----

フローリングに対し重傷リスクは約1/3<sup>※3</sup>に低減

厚さ1.2cmでも安心の衝撃吸収性

頭を床にぶつけた際の  
脳や頭蓋骨の重傷リスク<sup>※1</sup>

一般的な  
フローリング  
重傷リスク<sup>※2</sup>は  
約50%

ころやわ<sup>®</sup>  
重傷リスク<sup>※2</sup>は  
約15%

保護帽着用時と同程度

立位から転倒時に大腿骨にかかる荷重<sup>※4</sup>



※1 2023年9月26日現在 当社調べ ※2 頭蓋骨骨折、硬膜外血腫、硬膜下血腫、くも膜下出血、脳内出血、脳震盪、びまん性軸索損傷など

※3 一般的なフローリングと「ころやわ」を比較した場合 ※4 名古屋大学工学研究機械システム工学専攻水野研究室にて測定(落錐式衝撃試験) ※転倒・骨折を100%防ぐものではありません。

-----車椅子移動の方でも安心。メンテナンスの負担も軽減。-----

車椅子・杖での移動も可能



1/24勾配でつまずきにくい



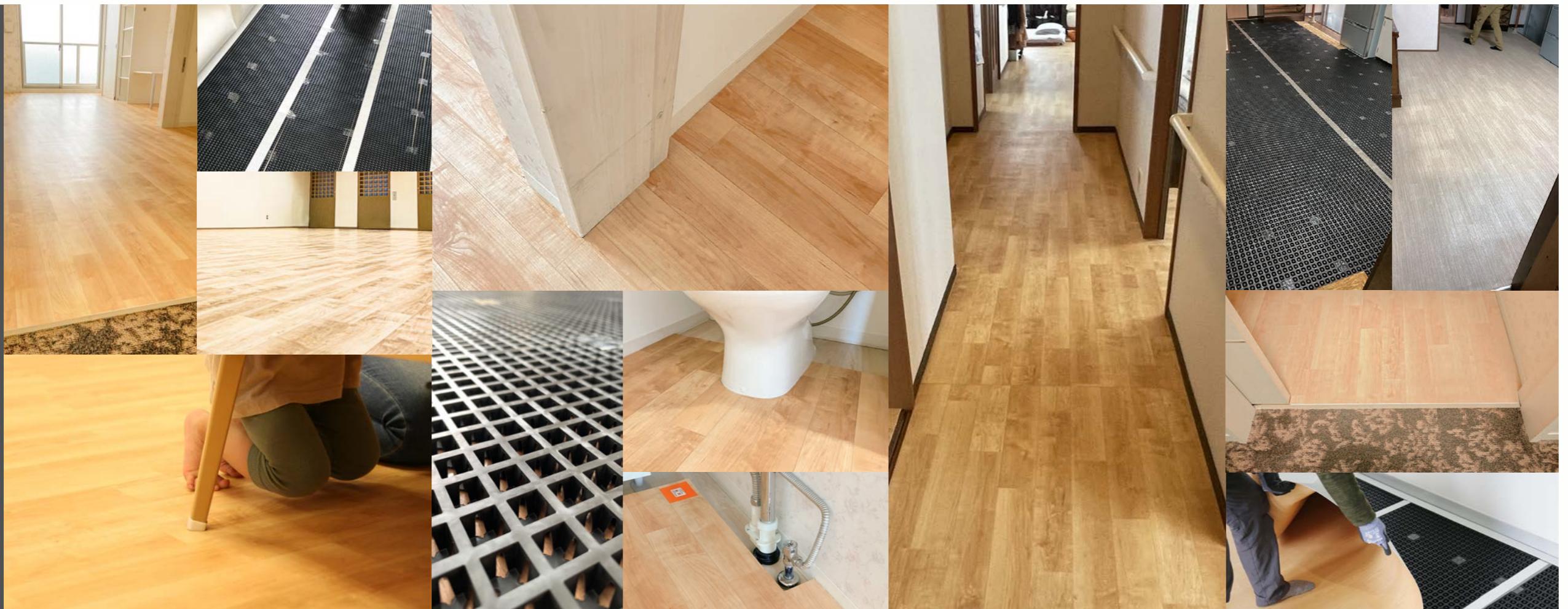
衛生面に優れた専用表面材



普段は硬いため、車椅子や杖についての移動も凹  
まずきが利用いただけます。

スロープの立ち上がりは1mmなので、すり足でも  
つまずきにくく、歩きやすい設計。傾斜角も1/24  
勾配なので、歩行時はもちろん、車椅子での移動  
時も自走が可能です。

医療機関や福祉施設でも使用されている抗ウイ  
ルス・抗菌仕様の専用表面材を使用。アルコール  
等で清掃いただけます。ワックスをかける必要も  
ありません。



## CASE STUDIES

ころやわの導入に  
至った方の声を集めました。

「転ばせないためにどうするか、ではなく、  
転んでも安心できる環境を作る、という選択ができます。」

「施設運営上の大大きな課題を  
ころやわは改善できる可能性を秘めている。」

導入事例・お客様の声は  
こちらをご覧ください。



大規模な工事は不要。

最短半日ほどで  
施工完了<sup>※1</sup>

施設退去時の  
撤去サポートあり<sup>※2</sup>

畳の部屋も対応  
(和室リフォーム)

介護保険を適用したリフォーム事例もございます。<sup>※3</sup>

住宅改修の6種類のうち、『(3)滑りの防止及び移動の円滑化等のための  
床又は通路面の材料の変更』で承認された実績もあります。

※施工時間は混雑度・設置内容によって変わります。※2 撤去サポートは別途費用がかかります。※3 2023年9月25日現在 当社調べ

# KURU APPROACH

「ころやわ」は  
転んでも安心できる  
環境づくりを  
実現します。

## Point 01

医療機関・福祉施設・住宅への  
設置が可能です。

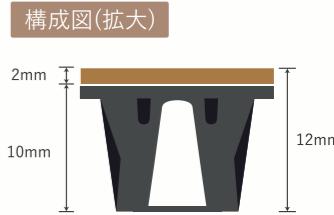
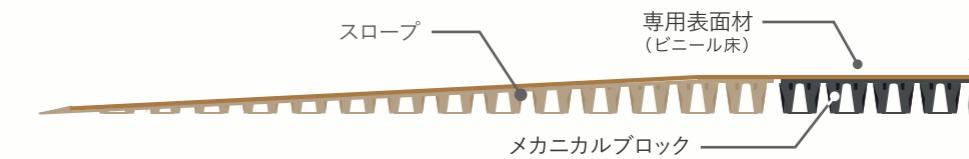
例えば、有料老人ホーム内の居室全面や居室からトイレまでの動線などに設置することが可能です。ご要望に合わせたオーダーメードで設置範囲のご提案を承ります。

## Point 02

トイレや洗面台下への  
設置も可能です。

これまで見守りや付き添い、転倒対策が難しかったトイレや洗面台下へも「ころやわフロア」を設置できます。

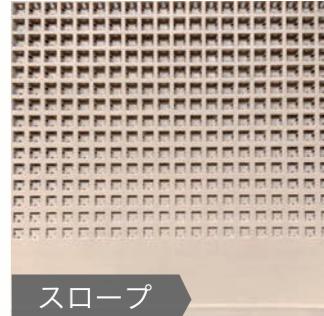
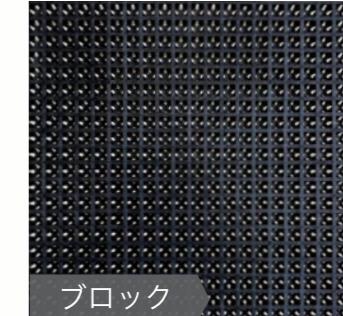
## 敷設時のブロック・スロープ断面



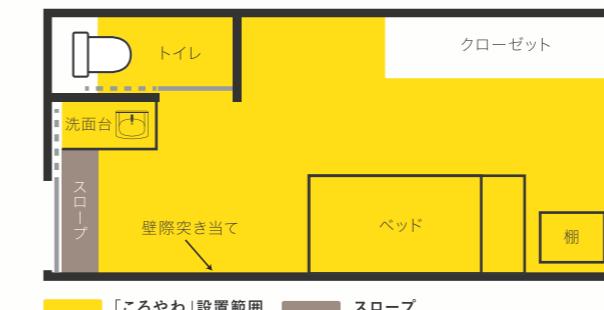
## 製品仕様 (メカニカルブロック1枚 / スロープ1枚)

サイズ	300mm × 300mm	厚さ	10mm(共通)
重さ	ブロック：約151g（±10gの個体差あり） スロープ：約129g（±1.5gの個体差あり）	カラー	ブロック：ブラック スロープ：アイボリー
材質	熱可塑性エラストマー		
価格	お問い合わせください		

※出張費・物品移動費などは別途費用がかかります。詳しくはお問い合わせください。



## 設置例 有料老人ホーム 居室内の場合



※ご要望により家具やベッド下、洗面台下にも「ころやわフロア」を設置できます。  
※配管を避ける形での施工も可能です。



※上記写真は有料老人ホームへ「ころやわフロア」を設置しています。



## 「ころやわフロア」を施工するまでの流れ -18m<sup>2</sup> トイレありの場合-



清掃・資材搬入  
(所要時間:約30分)

ブロック敷設  
(所要時間:約120分)

表面材敷設・カット  
(所要時間:約180分)

表面材溶接  
(所要時間:約30分)

仕上がり確認  
(所要時間:約30分)